

京都大学同窓生向けサービス 利用規約

第1 趣旨

- 1 京都大学同窓生向けサービス利用規約（以下「本規約」という。）は、国立大学法人京都大学（以下「本学」という。）が管理する京都大学同窓生向けサービス（以下「本サービス」という。）の円滑な運営を図るために必要な事項を定めるものです。
- 2 本サービスは、本学から同窓生への情報提供を通して、本学と同窓生との相互の連携を深めることを目的としています。

第2 定義

本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによります。

- (1) 在学生 本学の学部、大学院又は専門職大学院に在籍する方をいいます。
- (2) 卒業生等 本学に学生として在籍した方で、卒業生、修了生、単位修得退学者等をいいます。
- (3) 教職員 本学に在籍する教職員をいいます。
- (4) 元教職員 本学に在籍した教職員をいいます。
- (5) 京都大学同窓会会員 京都大学同窓会会則第4条で定める個人をいいます。
- (6) 個人情報 登録者の氏名、住所、卒業年（修了年）、学部・研究科等、電話番号、メールアドレス、勤務先、生年月日その他の登録事項により登録者個人を識別できるものをいいます。

第3 利用資格

- 1 本サービスは、在学生、卒業生等、教職員、元教職員又は京都大学同窓会会員が利用できるものとします。
- 2 前項に定める者のうち、本サービス所定の手続きを経て本サービスに登録した者及び本人の同意に基づき情報の提供を受け、本学において本サービスに登録した者を、本サービスの登録者（以下「登録者」といいます。）とします。

第4 規約の遵守

- 1 本サービスの登録者は、本サービスを利用するにあたって、本規約すべての記載内容を遵守することとします。
- 2 本学が登録者に対して発する所定の通知は、本規約の一部を構成するものとします。

第5 規約の変更

- 1 本規約は、本学の判断で事前に通知することなく任意に変更することがあります。登録者は、引き続きご利用になる場合は、変更後の内容についても遵守することとします。
- 2 本規約の変更は、本学が変更後の規約を本サービスのウェブサイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。

第6 利用の際の注意及び登録者の責任

- 1 本学は、登録者が自ら登録した情報の内容又は登録者の同意のもと同窓会組織等の第三者から提供を受けて登録した情報の内容に基づいて、登録者に対して、情報等の発信を行います。登録者は自ら

正確な情報を登録、確認又は更新することに努め、本サービスを利用します。

- 2 登録者は、本サービスを利用する上での自らの行為について責任を負います。不正確な情報の登録等が法令違反又は権利侵害にあたる場合には、損害賠償等の民事責任のほか、刑事責任を問われる可能性があります。
- 3 登録者は、ID 及びパスワードの保管及び取扱いについては、各自で適切な措置を講じるものとし、第三者に使用させ、譲渡し、若しくは貸与し、又は担保に供する等の行為をしてはならないものとします。
- 4 本学は、ID 又はパスワードが第三者によって悪用された場合に生じる不利益又は損害について、一切責任を負いません。

第7 本学からの情報提供等

本学は、本サービスにより、次の各号に掲げるコンテンツを登録者にお送りします。

- (1) 本学に関するお知らせ
- (2) 京都大学同窓会（その会員である団体を含む。）に関するお知らせ
- (3) 本サービスに関するお知らせ
- (4) その他本学の業務の向上や改善のため、本学が必要と認めたアンケート等

8 禁止行為

- 1 登録者に本サービスを有益に利用いただくため、本サービスでは以下の行為を禁止しています。
 - ・法令に違反する行為及びそれを勧誘又は助長する行為
 - ・公序良俗及び一般常識に反する行為
 - ・他の登録者、第三者又は本学に不利益を与える行為
 - ・サーバーに負担をかける行為及び他の登録者のアクセス又は操作を妨害する行為
 - ・本サービスの運営又はネットワーク・システムを妨害する行為
 - ・他人の名誉、信用、プライバシー権、パブリシティ権、著作権その他権利を侵害する行為
 - ・民族、人種、性別、年齢等による差別につながる表現の掲載
 - ・自分以外の人物を名乗る行為、代表権若しくは代理権がないにもかかわらず会社等の組織を名乗る行為又は他の人物若しくは組織と提携若しくは協力関係にあると偽る行為
(過失に基づく場合も含みます。)
 - ・他の登録者の個人情報を収集・蓄積する行為
 - ・本サービス内のサービスに関わる記載について、無断でそのコピー、複製、アップロード、掲示、伝送、配布等をする行為
 - ・同じアカウントを複数人で利用する行為及び登録者以外の個人に利用を許可する行為
 - ・その他大学が不適切と判断した行為
- 2 前項に定める行為が確認された場合、本学は、登録者に事前に通知することなく、登録情報の変更、削除又は登録の取り消しを含めた然るべき処置をとることがあります。
- 3 規約違反への処置に関する質問・苦情は一切受け付けることはできません。

第9 サービスの中断及び終了

- 1 本学は、本サービスの一部又は全部をいつでも任意の理由で一時的に中断又は終了することができ

ます。

- 2 本学が本サービスのすべてのサービスを終了する場合、本学は相当の周知期間をもって登録者に通知します。通知の方法は、本サービスのウェブサイト上への掲載及び登録のあるメールアドレスへのメールの送信とします。
- 3 本学は、本サービスの中断又は終了に伴い登録者に生じる損害、損失その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

第10 登録者の登録情報について

- 1 以下のいずれかにあてはまる場合には、本学は登録者が登録した情報及び利用履歴の確認を行い、場合によってはこれらの情報を第三者に開示することがあります。
 - ・裁判所、警察その他の司法若しくは行政機関又はこれらに準ずる者から適法に照会があった場合
 - ・本サービスの維持に問題が生じる場合
 - ・個人を識別又は特定できない態様にて個人情報を集計、分析等する場合
 - ・法令又は本学が定める規約に違反し、社会通念上問題があると判断された場合
 - ・本学、他の登録者又はその他の第三者の権利又は利益を保護するため必要な場合
 - ・その他法律等に基づき開示又は提供を行う場合
- 2 本学は、京都大学における個人情報の保護に関する規程に則り、本サービスに登録される登録者の個人情報を保護し、別途定めるプライバシーポリシーを遵守します。

第11 免責事項

- 1 本学は、登録者が本サービスの利用によって、第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
- 2 本学は、登録者が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、信頼性、有用性等いかなる補償も行わないものとします。
- 3 本学は、登録者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作補償を一切行わないものとします。
- 4 本サービスの利用の際に発生した、各種通信事業者より請求される接続に関する費用は、登録者が自己の責任において負担するものとし、本学は、いかなる補償も行わないものとします。

第12 法的手続き

本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービス又はこの規約に関連して本学と登録者の間で生じた紛争については、京都地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とします。

2018年3月1日制定
京都大学